

製品特徴

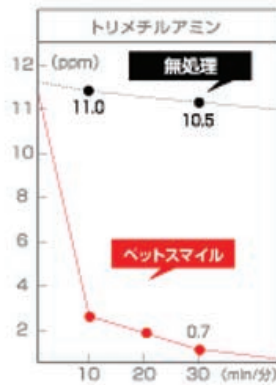
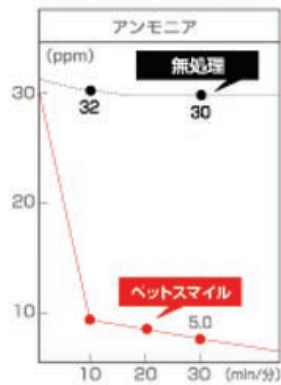
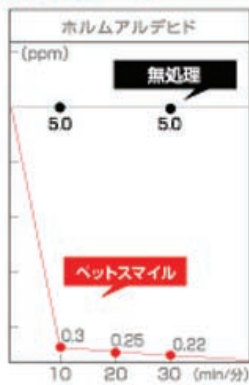
products



強い消臭力

Pet Smileは、臭気の感知器官である鼻粘膜を刺激する、イオン性を持つ臭気ガス微粒子を、大豆アミノ酸と界面活性剤の消臭力で吸着分解し、粘膜を刺激しない物質に変化させます。また、腐敗や発酵により悪臭成分を作り出す細菌やカビ類を、強い抗菌力により抑制します。

消臭試験データ 鳥糞臭基準



確実な抗菌力

Pet Smileの抗菌力は、抗菌製品技術協議会(SIAA)の厳しい抗菌力基準に合格した抗菌剤を使用しており、その強い抗菌力が証明されています。

抗菌力試験データ

菌名	Control	経過時間	結果	試験機関
病原性大腸菌O-157菌	5.0×10^4	2分後	検出せず	愛研
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌MRSA	3.7×10^5	6時間後	検出せず	日本食品分析センター
大腸菌	2.6×10^6	5分後	検出せず	日本食品分析センター
緑膿菌	1.0×10^8	5分後	検出せず	日本食品分析センター
白腐菌	2.8×10^2	5分後	検出せず	日本食品分析センター
レジオネラ菌	8.3×10^5	5分後	検出せず	日本食品分析センター
サルモネラ菌	1.0×10^6	1分後	検出せず	日本食品分析センター
カビ	全面積の1/3を超える	28日後	検出せず	日本食品分析センター



広い抗菌範囲

従来使用されている抗菌剤は、抗菌力を発揮する対象の菌が限定されていました。Air healは、医療機関で広く使用されている殺菌剤成分を使用していますので、カビ菌に対しても強い抗菌力を発揮します。

長い持続力

Pet Smileは揮発性のある成分を使用していないので、より効果が持続します。

高い安全性

従来の抗菌剤の主流は、成分が銀、銅、亜鉛などの金属イオンを利用した、無機系抗菌剤でしたが、ジーツータムは、金属を全く含まず、大豆アミノ酸を主成分とした非常に安全性の高い、消臭・抗菌剤です。

安全性試験データ

試験名	試験結果	例	試験機関
急性経口毒性試験(LD50値)	300,000mg/kg以上	間違っても食べたり飲んだりしても安全	(財)日本食品分析センター
皮膚一次刺激性試験	皮膚に対する刺激は認められない	皮膚についても刺激がない	(財)日本食品分析センター
皮膚感作性試験	皮膚感作性を有さない	アレルギー反応を起こさない	(財)日本食品分析センター
変異原性試験(5菌株)	陰性	突然変異を起こさない	(財)日本食品分析センター
食品添加物等の規格基準第五、洗淨剤の試験法	適合する	ヒ素や重金属を含まない	(社)愛知県薬剤師会
魚毒性試験(LC50値)	45ppm	自然水域に流しても水質汚染や魚などの生態系に影響を与えない。	(財)日本食品分析センター

[トップページ](#) | [製品特徴](#) | [使用方法・用途・注意](#) | [Q&A](#) | [ピースアンドキューズホーム](#) |  [印刷時の注意](#) |

(C) Copyright 2004-2007, Peace-cues All rights reserved.